

当事者と共に考える

糖尿病医療

心理面から
最新医療まで

日時

2025年11月15日(土)
15:00-17:30

会場

大阪医療センター 災害医療棟3階 講堂

司会

大阪医療センター
地域医療連携推進部長 巽 啓司

大阪府医師会生涯教育研修カリキュラムコード CC 84.76.4.4

特別
講演

やらの、しゃーない!

～1型糖尿病だからできたこと～

元阪神タイガース投手。大阪桐蔭高在学中に1型糖尿病を発症するも、関西大学を経てタイガースに入団。WBC日本代表や日本シリーズ登板など、病と闘いながら16年の現役生活を全う。引退後は阪神タイガースCAとして活動し、糖尿病啓発や地域貢献にも尽力している。



元プロ野球選手
岩田 稔氏

開会挨拶 15:00-15:10 大阪医療センター 院長 松村 泰志

講演

第一部 15:10-16:10

座長 糖尿病・内分泌内科 医師 岸 由衣加

1. 「新しい糖尿病治療薬について」
糖尿病・内分泌内科 医師 秦 誠倫
2. 「1型糖尿病、膵切除後糖尿病を持つ方を支える先進糖尿病テクノロジー」
糖尿病・内分泌内科 医師 松廣 有紀

第二部 16:20-17:20

座長 糖尿病・内分泌内科 科長 加藤 研

1. 「ピアサポーターの重要性
～私にとっての岩田選手～」
糖尿病・内分泌内科 シニアレジデント 石橋 幹也
2. 「やらの、しゃーない!
～1型糖尿病だからできたこと～」
元プロ野球選手 岩田 稔
(株式会社Family Design M)

閉会挨拶 17:20-17:30 大阪医療センター 地域医療連携推進部長 巽 啓司

お申込み方法

右記QRコードからgoogleフォームを入力してください。(当院からの返信はありません)

※お申し込みは医療従事者に限ります。



主催

独立行政法人国立病院機構
大阪医療センター



独立行政法人 国立病院機構

大阪医療センター

National Hospital Organization Osaka National Hospital